

ご挨拶



第 35 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会

大会長 寺尾 隆治

(佐賀県歯科医師会 会長)

会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平成 29 年度の第 35 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会を佐賀の地にて開催させていただきますことに、感謝申し上げますと共に、九州から多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございます。心から歓迎の意を表します。

今回の地方会は、担当の長崎大学 藤原 卓教授のご厚意により、平成 7 年の第 13 回大会以来の 22 年ぶりに佐賀の地にて開催することとなりました。会期は平成 29 年 11 月 19 日（日）、会場は本年 5 月に新築したばかりの佐賀県歯科医師会館となっており、長崎大学と佐賀県歯科医師会地域保健部を中心として準備を進めて参りました。メインテーマは「笑顔とお口の健康づくり～夢をバルーンにのせて！～」です。

大会は以下の内容を用意しました。基調講演は全国小児歯科開業医会監事の丸山進一郎先生に「楽しい学校歯科保健 ～これからの学校歯科医～」と題して、学校歯科保健の課題と学校歯科医への提言等について講演していただきます。また特別講演では、東京歯科大学 小児歯科学講座教授 新谷誠康先生に「齲蝕と間違えやすいエナメル質形成不全」について、最新の知見について講演していただきます。

さて「障害者差別解消法」が平成 28 年 4 月から施行され、合理的配慮を必要とする児童・生徒への歯科保健活動は、今後ますます重要となると思われれます。そこで、シンポジウムでは、「特別支援を要するすべての子どもたちへ」と題して、県内事情も含め、4 名の先生方に講演していただきます。そして、ご参加の皆様を含めご討論いただけたらと思います。さらに、歯科衛生士セミナーでは、日本学校歯科医会副会長の齋藤秀子先生に「学校歯科保健の基礎知識～明るく楽しい学校歯科保健活動のために～」と題し、講演していただきます。その他、ランチオンセミナー、ポスター展示発表、企業展示等充実した内容を用意させていただいております。ご参加の皆様におかれましては、今後の小児歯科医療並びに学校歯科保健活動の推進の一助となる実り多い有意義な大会になることと確信しているところです。

大会前日に開催いたします懇親会につきましても、関係者一同“おもてなし”の心を持って誠心誠意お出迎え致したいと思っておりますので、多くの皆様にご参集いただき、より一層のご親睦を深めていただければ幸いです。

最後に、本大会開催に際し、ご協力・ご支援頂きました関係各位に心より感謝申し上げますと共に、ご参加いただく皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。